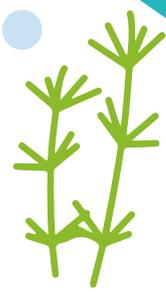




涼しく過す ねやがわ わ

夏の 一日



海はない、山もない。
 そう、ここは寝屋川市。
 でも、何も無いなんて言わせない。
 ここには夏を楽しく涼しく過ごせる場所がたくさんあります。
 いよいよ夏真っ盛り。
 太陽に負けずに出掛けませんか。

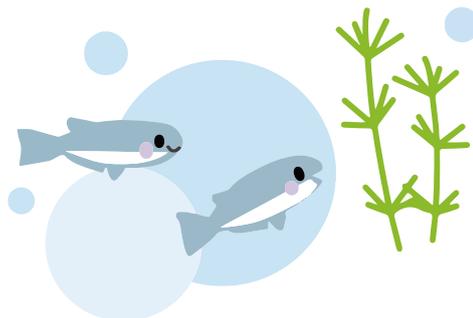


打上川治水緑地

DATA▶打上川治水緑地

緑地内は、上池と下池をせせらぎで結び、親水施設として充実した景観が楽しめます。大・小の芝生広場は、合わせて1万2000平方メートルの広さがあり、公園全体が一望できることから、数万人規模の大きなイベントにも利用され、多くの市民の皆さんに親しまれています。

- 所 在 寝屋川市太秦桜が丘25
- アクセス 寝屋川市駅から東へ徒歩約20分、京阪バス観音橋から下車すぐ



※出掛けるときは、熱中症に気を付け、こまめに水分や塩分を補給しましょう。

市内には、たくさんのお涼があります



朝の光を浴びながら、市内に流れるたくさんのお川の川へ行きませんか。
 緑に囲まれた公園で水と戯れると、心も体もとても気持ちが良いものです。
 散歩中の御近所の皆さんに挨拶をしたり、今日はいつもと違う日になりそう。

spot 1-2 野外活動センター

都会のけん騒から離れた自然の中で、ゆっく
 都り緑道を歩けば気分もリフレッシュ。



ここで会いました
 市民インタビュー

休日は家族で
 遊びに来ます



打上川治水緑地は、市街地の真ん中にある広大な緑空間。水辺で荒石さん親子が歓声を上げていました。よく遊びに来るとのこと、今日も颯真(そつま)くん、彩心(さいしん)さん(こ)ちゃんがどうしても行きたいとお母さんをお願いしたそうです。

「今日は風が気持ちいい」
 最初は外に出るのが少しおっくうだったというお母さんも、緑に囲まれた公園の涼しさに喜んでいます。

「あ、魚が泳いでるー」
 彩心ちゃんも川を泳ぐ小さ

な魚を見付けてうれしそう。「ほんまや、こっちにもいるー」
 颯真くんも川辺を歩き、負けじと魚を見付けます。

「小さな子でも水に親しみやすく、楽しいところですね」
 遠くに出掛けなくても、水辺で涼しく遊べる。「川」が名前に入っている寝屋川市には、そんな場所がたくさんあります。

※転倒などのおそれがある水の中や、危険な場所には入らないでください。



暮らしの中のお出掛けと言えば、やっぱり買い物。

ゆっくりいろいろな商品を選べる商店街に行ってみるのはいかがでしょう。アーケードがあれば、そこは涼しい散策路。

喉が渇いたなと思ったら、何か冷たいものを飲んだり食べたりして、ほっと一息つきましょ。

アーケードの下

快適に買い物を

spot 2 大利商店街

市内にはたくさんさんの商店街があります



DATA▶寝屋川市の商店街

- ①香里中央商店会 ②香里新町商店会
- ③香里ダイエー本通商店街 ④寿商店会
- ⑤香里駅前通商店街 ⑥かほりまちテラス商店会
- ⑦香里園本通商店会 ⑧池田中央商店会
- ⑨中央通り商店会 ⑩大利神社通商店街
- ⑪寝屋川トップ通り商店会 ⑫大利商店街
- ⑬エスポアル通り商店街
- ⑭八坂商店街 ⑮アドバンスロード商店会
- ⑯寝屋川一番街商店街
- ⑰仁和寺商店会 ⑱東寝屋川駅前商店会
- ⑲国守商店会 ⑳京阪トップ商店街
- ㉑萱島銀座商店街



市民インタビュー

泉さん夫婦 (木田町)

「空気がとてもおいしいですね」大きく深呼吸をしながら、笑顔で泉さん夫婦が答えました。

「大学生のとき以来かな？」二人は高校の同級生で、高校卒業後に、クラスの仲間とここにキャンプをしに来たことがあったそうです。

「いつも住んでいるところから、ほんのちょっとした場所とは思えないよね」

旦那さんがしみじみとつぶやくと、二人は自然と手をつなぎ、緑道を歩き出しました。

たまには、こんな時間もいいですね。



DATA▶野外活動センター

- 所在 四條畷市下田原2237番地
- 電話 0743-78-1910
- 開所時間 午前9時～午後5時30分
- 休所日 毎月(7-8月を除く)第3火曜日(祝日のときは翌日)及び年末年始(12月28日～1月4日)



spot 1-1 打上川治水緑地





ちょっと疲れたら 図書館へ

駅直結

DATA▶駅前図書館

- 所 在 早子町23番2
- 電 話 811・5544
- 開館時間 平日・土日・祝日・休日、午前10時～午後9時
- 休 館 日 毎月第3木曜日(祝日・休日に当たるときも休館)、12月29日～1月3日及び 特別整理休館日



遊んで、買い物を済ませたらちょっと疲れたな、そんな人は図書館へ。中でも駅前図書館はアクセス抜群です。

空調の効いた館内で、話題の小説を読むもよし、おしゃれな最新の雑誌でトレンドをチェックするのもよし。

窓際のテラスは眺めも抜群で、学生でにぎわうときも多くあります。寝屋川のオアシスを感じましょう。



市 民 インタビュー 浦 友里恵さん (本町)

ここで会いました

「近くに来たら必ず本を読んできていますね」

浦さんにとっては、買い物や仕事の帰りに訪ねるオアシスのようなスポットだとか。

「元々はそんなに読書家じゃなかったんです」

そう話す浦さん手元には、今日書架で見掛けて気になったという文庫本が数冊。何気なく初めてここに入ったときに、ファッション誌などが置いてあることに驚き、堅苦しいというイメージだった図書館を見直しました、足を運んでいるうちに文庫本にも興味が湧いたそうです。

「又吉先生の最新作にはわくわくします」

次に読みたいのは市出身の芥川賞作家、又吉直樹さんの最新作と話してくれました。



涼しくなってきたら

夕日の下のお散歩へ

市の西にある淀川の堤防、河川敷は広大な緑地空間です。多くの人が一日中、ジョギングやサイクリング、ウォーキングなどを楽しんでいます。

毎日、自転車で来るという72歳の男性は「高齢で足腰が立たなくなつてはいけないので鍛えている」と日焼けした顔を綻ばせました。70歳の女性は通りすがりに見付けた野あざみの花を摘んでにっこり。

河川敷の入江「わんど」で釣りをする人も見掛けます。50年間、通っているという男性は「春の産卵期には40センチのへらぶなもあがったが、今日は？」とさお先をにらんでいます。

どこの景色？

鳥飼仁寺大橋を見た景色です



spot 5 打上元町付近

夜は市内の
夜景を楽しむ

★
驚きましたか、寝屋川市にも夜景スポットがあります。市内で最も標高が高い地点付近からの夜景はこんなにもきれいです。ここで一日の終わりを大切な人と過ごして、そしてこの街を見渡してください。「この街で暮らしてよかったな」そう、つぶやく声が聞こえてきそうです。

どこの景色？

打上神社(打上元町)付近から南西の方角を見た景色です

